

## 2025-2026 年度 第 3 回（公社）日本動物学会関東支部委員会 議事録

日時：2026 年 3 月 9 日（月）13:00-

会場：オンライン会議（Zoom）

出席者（敬称略）：田中、長谷部、服田、柴、深津、川村、小柴、蓮沼、伊藤、和田、日比野、吉田薫、吉田学、兵藤、鈴木、二階堂、三浦、大杉、馬谷

\* \* \* \* \*

### 報告事項

#### 1) 支部長報告（田中支部長）

学会賞関連の締め切りが 3 月 31 日であるとの案内があった。

次の学会年度から、zoological letters の APC 補助が受理の先着順となる報告があった。

2027 年第 98 回の年次大会は明治大学で開催予定であること、2029 年の年次大会は第 100 回となり、深津会員が大会長として開催予定であることが報告された。

また、2026 年度（2027 年 3 月）第 79 回関東支部大会がお茶の水女子大学で開催予定であることが報告された。

#### 2) 2026 年 3 月関東支部大会（埼玉大）の準備状況について（川村会員）（資料 1）

川村会員より、資料 1 のとおり報告があった。当日参加も可能という案内があった。

参加者、一般演題の発表者について説明があり、特に学部生の発表者が半分くらいであり、関東支部大会が学会発表のデビューとしての役割を果たしていることが示唆された。一方、高校生発表が増加しており、演題として採択する際に懸念点が複数あり、今後の課題となった。

### 審議事項

#### 3) 2025 年度支部総会資料について（柴会員）（資料 2）

柴会員より資料 2 のとおり説明があった。埼玉大学の古舘先生が議長の予定と説明があった。また、蓮沼会員より会計報告、長谷部会員より公開講演会の準備状況の報告が行われた。蓮沼会員より、来年度予算に関しては、今後繰越金が入る予定であるため、公開講演会に必要な額はあるとの補足があった。

#### 4) 選挙管理委員について（柴会員）

選挙管理委員に関して、全員の賛同が得られた。

5) 公開講演会(2026年夏)の準備状況について(長谷部会員)  
総会資料のとおり説明があった。

6) 2027年3月支部大会について(服田会員)(資料3)  
服田会員より、資料3のとおり説明があった。

2027年3月13日(土)に開催予定であり、開催形態について4パターンの説明および検討がなされた。

・関東支部大会において公開講演会は必須かどうか。コロナ禍以降は毎年開催されている。  
(服田会員)

→公益活動の一つのため、継続した方がよい(吉田学会員)

・ポスターの方が業者に任せられるが費用がかかる(埼玉大の開催費用から考えると30万くらい)という問題があること、口頭発表の場合は場所の準備と座長の確保に関して問題があることが、説明された(服田会員)

→会計的には問題ないか(柴会員)

→総額50万弱に収まれば、会計的には問題ないと想定される(蓮沼会員・田中支部長)

・会場費に関してはどのくらいか?(田中支部長)

→現在、ポスター会場の使用許可を取ったところであるため、これから見積を予定している。(服田会員)

・学部生にはポスターの方が適していると思われるので、ポスターを検討いただきたい(田中支部長)

以上の議論の結果、パターン2で見積をとり、予算の見通しがついたので、再度支部委員会にて検討することとなった。

・後期入試が3月12日のため、13日の入構に支障がないか(川村会員)

→入試課に確認予定(服田会員)

その他

・和田会員より、高校生の発表について複数の問題(動物学以外の発表や重複発表等)が上がっているため本部でも議論が行われていること、動物学会全体における発表の基準に従う必要があるが現時点で発表の基準が明確ではないので本部の教育委員会で検討を予定し

ていることが報告された。本課題に関して4月に会議が開催される予定であるため、気づいた点があれば、和田会員に連絡するよう案内があった。

・田中支部長より、ポスターボード代が開催費用の半分くらいを占めるようになってきているため、高校生参加者にポスターボードの代金程度の参加費を設定するなど、関東支部会への高校生参加費について検討が必要との意見があった。

→以前の関東支部大会（お茶の水女子大開催）では、200円の参加費であった。（服田会員）

→高校生参加費に関しては引き続き検討予定

・2028年3月の支部大会の会場は引き続き検討予定

・次回支部委員会は選挙後、次期委員を加えて引継ぎも兼ねて行う予定（柴会員）

また、柴会員より選挙の協力に関して依頼がなされた。